

森町地球温暖化対策実行計画に基づく 平成30年度温室効果ガス排出量調査の結果について

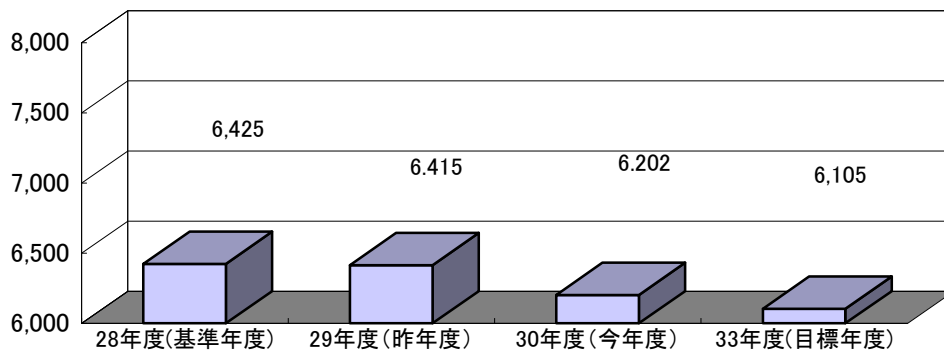
本町では、地球温暖化対策の推進に関する法律第20条の3に基づき、「森町地球温暖化対策実行計画」を平成30年3月に策定しました。

これは、森町役場の事務及び事業により排出される温室効果ガスの削減のため、平成33年度までに二酸化炭素排出量を基準年度(平成28年度)と比較して5%削減することを目標とするものです。

今回は平成30年度温室効果ガス排出量調査の結果について、お知らせします。

平成30年度において、町で直接行う全ての事務・事業によるエネルギー消費に伴い排出された二酸化炭素の総排出量は[6,202,452kg-CO₂]となり、基準年度である平成28年度の総排出量[6,424,861kg-CO₂]と比べ3.5%減、昨年度である平成29年度の総排出量[6,414,652kg-CO₂]と比べ3.3%減となりました。

□二酸化炭素総排出量の推移(単位:t-CO₂)



今後、実行計画で定めた目標の達成に向け、更なる取り組みを職員で推進し、二酸化炭素の排出の削減に努めます。